

広野町立学校魅力化保護者説明会を開催



↑保護者説明会で挨拶する遠藤町長

11月21日、広野町立学校魅力化保護者説明会を開催しました。ふたば未来学園中学校が町内に開校されることを見据え、広野中学校をより魅力あるものとすべく、広野町の今後の教育方針を広野小学校4～6学年児童の保護者に説明しました。遠藤町長は、「提言書を最大限に活かした新たな取り組みを進め、町の教育の魅力を高めていきたい。」と挨拶しました。

平成30年度地域づくり表彰受賞を報告



↑表彰受賞を報告した西本理事長（写真中央）

11月21日、NPO法人ハッピーロードネットの西本由美子理事長らが広野町役場を訪れ、平成30年度全国地域づくり推進協議会長賞の受賞を報告しました。西本さんは、「子どもたちがやりたいことを影ながらサポートしてきたスタッフや地域の皆さん、行政の皆さんが大きな力となり、受賞につながった。」と喜びを話しました。

双葉地方町村会・双葉地方町村議会議長会合同要望活動を実施



↑渡辺博道復興大臣（写真右から7人目）に要望書を提出

12月20日、21日、双葉地方町村会と双葉地方町村議会議長会は合同で、復興庁の渡辺博道復興大臣をはじめ、各省庁に対し要望活動を行いました。要望事項として、①避難地域の復興の実現、②復興推進体制の継続、③帰還困難区域の取扱い、④復興に向けた人員の確保、⑤中間貯蔵施設および最終処分場の確保・整備・安全管理、⑥インベーション・コースト構想の着実な実現、⑦避難者に係る国民健康保険・介護保険等の支援制度の継続、⑧双葉地方の復興に向けた道路・鉄道の復旧・整備、などで、双葉地方の復興が成し遂げられるまで国の責務として対応するよう強く訴えました。

町村監査功労者表彰受賞を報告



↑表彰受賞を報告した小貫さん（写真右から2人目）と黒田さん（写真左から2人目）

12月13日、元代表監査委員の小貫春夫さんと元監査委員の黒田政徳さん（現 議会議長）が広野町役場を訪れ、現代表監査委員の黒田惣一さん、現監査委員の門馬まりえさん同席のもと、遠藤町長へ町村監査功労者表彰受賞の報告をしました。

小貫さんは、9年9ヶ月、黒田さんは8年5ヶ月の長きにわたり監査委員として、地方自治の振興発展に貢献された功績が顕著であることから表彰を受賞されました。

橘慶一郎復興副大臣挨拶来庁



↑橘復興副大臣との意見交換の様子

12月14日、橘慶一郎復興副大臣が広野町役場を訪れ、遠藤町長と意見交換を行いました。遠藤町長は、橘復興副大臣に対して町の現状・復興について説明し、復興庁の後継組織の在り方や財源確保、若者の帰還支援、心の復興などを要望しました。

広野町幼稚園舎有効活用検討委員会が提言書を提出



↑遠藤町長（写真左）に提言書を提出した高瀬委員長（写真右）

12月5日、広野幼稚園舎有効活用検討委員会は認定こども園の開園に伴い、利活用を検討していた園舎について、文化交流複合施設にする提言書を町に提出しました。提言書では、園舎にコミュニケーションの場や童話展示室、研究施設、文化財や化石を展示する場などを設けるなどの内容が盛り込まれたものです。遠藤町長は、「園舎を新たなコミュニティの場、町民の喜びの場にしたい。」と話しました。

第22回広野町生涯学習発表会を開催



↑町内各種団体が踊りや歌を披露

12月2日、広野町中央体育館を会場に、第22回広野町生涯学習発表会を開催しました。今年は、11団体が参加し、日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。会場では、各種団体が趣向を凝らした踊りや音楽を披露し、時には観客と一緒に体操や歌を歌うなど出演者と観客が一体となり大いに盛り上がりました。

開会式で遠藤町長が挨拶したほか、橋本徹県議会議員、黒田議会議長が祝辞を述べ、会場を訪れた方々とともに鑑賞しました。

法務大臣表彰受賞を報告



↑表彰受賞を報告した根本さん（写真右）

11月30日、広野町人権擁護委員の根本賢仁さんが広野町役場を訪れ、法務大臣表彰受賞を遠藤町長に報告しました。根本さんは、平成18年10月に人権擁護委員に委嘱され、長年にわたり人権相談や人権啓発活動に広く積極的に取り組んできたことが評価されました。根本さんは、「長年責務を果たしてきたことが認められ、とても嬉しいです。」と喜びを話しました。